

平成25年度輸血療法に係るアンケート(集計結果)

1. 調査の目的

大阪府内の医療機関における輸血療法に現状や課題を把握し、安全な輸血療法体制の整備および血液製剤の適正使用の推進を図るための基礎資料を得る。

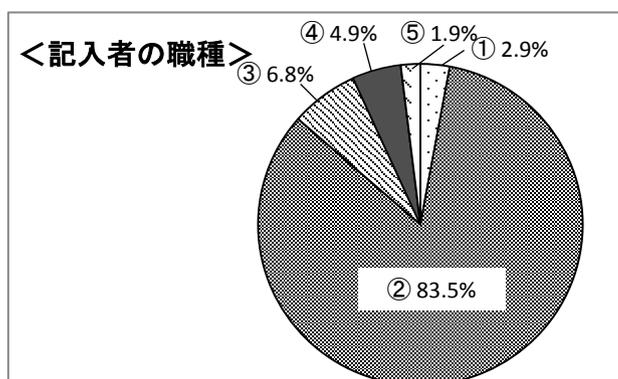
2. 調査対象医療機関

平成24年度に大阪府赤十字血液センターから血液製剤を購入した医療機関のうち、年間購入量が1,200単位以上の121病院。

回答施設数		回答施設内訳(病床数別) 前回調査施設との一致		
調査対象施設数	121施設	199床以下	16施設	8施設
回答施設数	103施設	200～499床	65施設	52施設
回収率	85.1%	500床以上	22施設	22施設
		計	103施設	82施設

記入者の職種	
①医師	3
②臨床検査技師	86
③薬剤師	7
④その他※	5
⑤未回答	2
計	103

※事務:5件



3. 血液製剤3ヶ月使用量

(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

【全体】

	血小板製剤 (単位換算)	FFP (単位換算)	赤血球製剤 (単位換算)	合計 (単位換算)	アルブミン製剤		献血由来 割合
					献血由来 _(g)	献血由来以外 _(g)	
総使用量	173,027	42,691	100,238	315,956	385,806	127,732	75.1%
平均使用量	1,680	414	973	3,068	3,746	1,240	77.0%
最大使用量	15,900	4,058	5,097	24,889	27,600	44,063	100.0%

【199床以下】

	血小板製剤 (単位換算)	FFP (単位換算)	赤血球製剤 (単位換算)	合計 (単位換算)	アルブミン製剤		献血由来 割合
					献血由来 _(g)	献血由来以外 _(g)	
総使用量	6,032	2,042	7,075	15,149	15,449	7,925	66.1%
平均使用量	377	128	442	947	966	495	75.3%
最大使用量	2,205	1,064	1,677	4,946	3,100	3,613	100.0%

【200～499床以下】

	血小板製剤 (単位換算)	FFP (単位換算)	赤血球製剤 (単位換算)	合計 (単位換算)	アルブミン製剤		献血由来 割合
					献血由来 _(g)	献血由来以外 _(g)	
総使用量	77,750	14,266	45,123	137,139	147,657	64,236	69.7%
平均使用量	1,196	219	694	2,110	2,272	988	74.5%
最大使用量	6,115	2,506	3,448	8,794	13,163	44,063	100.0%

【500床以上】

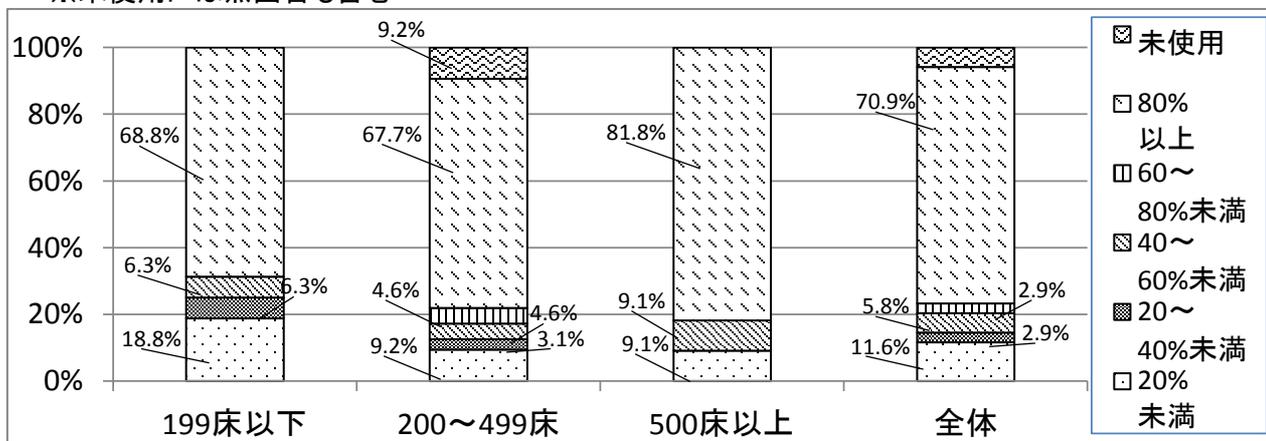
	血小板製剤 (単位換算)	FFP (単位換算)	赤血球製剤 (単位換算)	合計 (単位換算)	アルブミン製剤		献血由来 割合
					献血由来 _(g)	献血由来以外 _(g)	
総使用量	89,245	26,383	48,040	163,668	222,701	55,571	80.0%
平均使用量	4,057	1,199	2,184	7,439	10,123	2,526	85.7%
最大使用量	15,900	4,058	5,097	24,889	27,600	18,713	100.0%

4. アルブミン製剤の献血由来割合

(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

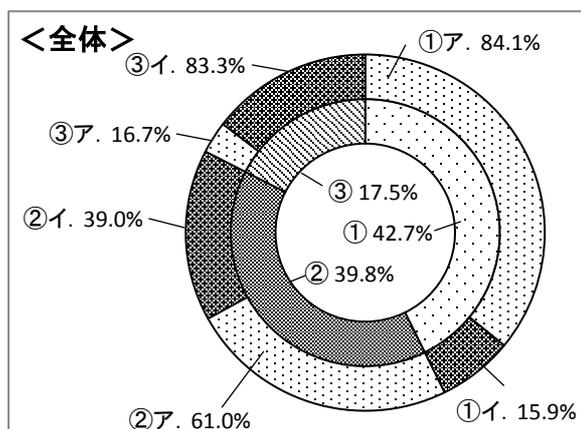
	20%未満	20～40%未満	40～60%未満	60～80%未満	80%以上	未使用
199床以下	3	1	1	0	11	0
200～499床	6	2	3	3	44	6
500床以上	2	0	2	0	18	0
全体	12	3	6	3	73	6

※未使用には無回答も含む

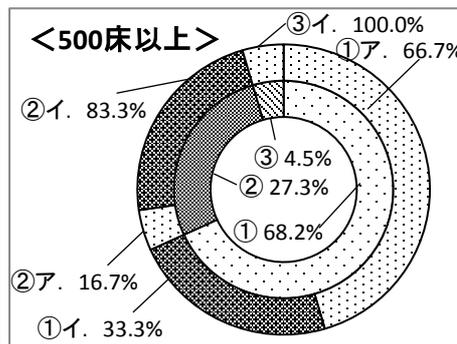
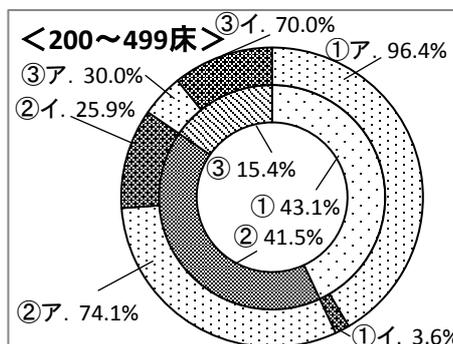
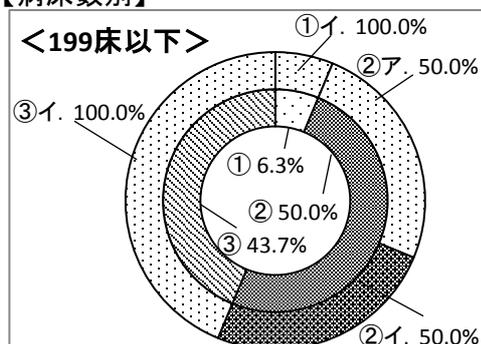


5. 輸血管理料の取得状況

		199床	200～499床	500床以上	全体
① 輸血管理料Ⅰ	ア. 加算あり	0	27	10	37
	イ. 加算なし	1	1	5	7
② 輸血管理料Ⅱ	ア. 加算あり	4	20	1	25
	イ. 加算なし	8	7	5	16
③ 取得していない	ア. 予定あり	0	3	0	3
	イ. 予定なし	7	7	1	15
計		16	65	22	103



【病床数別】



6. (参考)過去のアンケート結果

【回答施設数】

	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成23年度	平成25年度
調査対象施設数	125	125	123	123	121
回答施設数	116	111	99	104	103
回収率	92.8%	88.8%	80.5%	84.6%	85.1%

【血液製剤使用量(3ヶ月換算)】

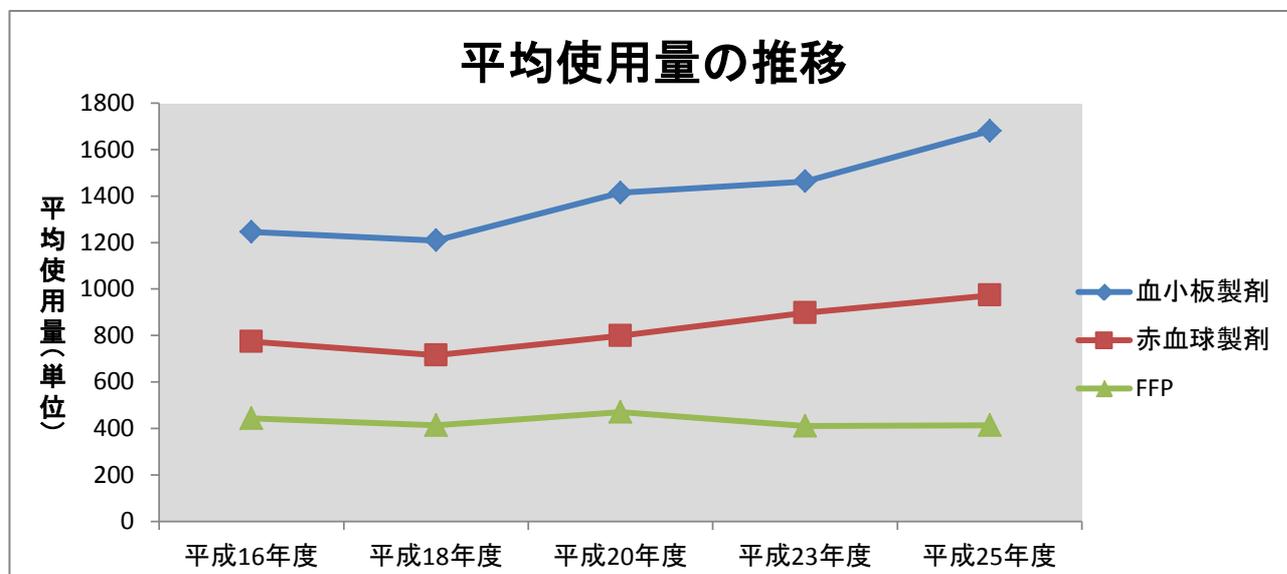
<総使用量>

	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成23年度	平成25年度
血小板製剤	144,390	134,209	140,097	152,159	173,027
FFP	51,514	45,932	46,627	42,793	42,691
赤血球製剤	89,635	79,531	79,076	93,289	100,238
合計	285,539	259,672	265,800	288,241	315,956

<平均使用量>

	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成23年度	平成25年度
血小板製剤	1245	1209	1415	1463	1680
FFP	444	414	471	411	414
赤血球製剤	773	716	799	897	973
合計	2,462	2,339	2,685	2,772	3,068

平成16～20年度のデータは前年度に大阪府赤十字血液センターより血液製剤を購入した上位約120の医療機関の結果より(以下同じ)使用量は、1年間の使用量を4で除し、3ヶ月使用量と換算



【輸血管理料の取得状況】

	平成23年度	平成25年度
輸血管理料Ⅰを算定している	27	44
輸血管理料Ⅱを算定している	22	41
算定していない	53	18
未回答	2	0
合計	104	103